

○平成26年度教員免許状更新講習事後アンケート 自由記述

科目番号: 11039

科目名: 「生きる力」を育むこれからの学校教育

開設日: 平成26年8月11日～平成26年8月12日

No	学校種	回答
1	小学校	2日間、とても楽しく、子どものようにワクワクしながら受講しました。「自分が自分の主人公」この言葉がとても胸に響き、今までの「誰かのために」という私の偽善的な考え方をいい意味で覆してくれました。「私は私のために」楽しく生きていきたいと思えます。いただいたプラとんぼ、小6の息子が大変喜び、毎日のように遊んでいます。ありがとうございました。
2	中学校	2日間の講義だったが、講師の先生がいろんな工夫をされて講義を実施してくださり大変興味深く受講することができました。ありがとうございました。
3	中学校	楽しい授業の講習でしたが、講習自体がとても工夫されており、楽しく参加できました。二日目のいじめについての学習が印象に残っております。あの教訓を鹿児島県の教職員は忘れてはならないと改めて思います。講師の先生は講義の中でいろんな教材を使われ、とても私たちを引きつけて下さいました。このことが生徒を授業に引き込みやる気を出させる工夫と考えます。ありがとうございました。
4	高校	生徒の立場にたって考えていくこと、楽しみながら教職を続けていくことなど多くの事を学ぶことができた。大変有意義な時間であった。
5	高校	2日間本当にお世話になりました。また機会があれば鹿児島県に行きたいと思えます。
6	中学校	大変有意義な2日間になり、「目から鱗」だった。ことに「『ために』ではなく『立場で』」という視点は考えさせられるものだった。これからの教育活動に活かしていくために心しておかねばならない言葉だと思った。
7	特別支援学校	とても楽しく受講することができました。物事を違う角度から見ること、自分のことも周囲の人のことも「ありのままに」受け止めること。実践…となるとまだ難しいところもありますが、少し視野が広がったように思います。「楽しい授業」も、本当に楽しかったです。ありがとうございました。
8	中学校	人生の主人公は自分。わかっているようで、なかなかやりにくい生き方かな思いました。経験を重ねると、いろんな立場があり、純粋に自分らしい生き方をしようと思っても、周りに気を使ったり、周りの目を気にしたり…。でも今回の講義を受け、そんな自分がいてもいい。周りに気を使ったりする自分がいてもいいと少し思えるように感じました。自分の長所や短所を含めを、もっと自身を好きにならんと、いろんなことが見えてこないのかな…。～のために、～やらねばとか、窮屈な自分を作り出すのではなく、もっと楽な気持ちで自分や他者を見て、感じ取れる自分でいようと思えました。ありがとうございました。
9	小学校	受講者を引きつける工夫された講義内容で、たいへん興味深く受講できました。特に具体的な資料と話のテーマに合わせた実験は、次は何が出てくるのだろうとワクワクして楽しくなります。現実とのギャップも感じますが、固定観念にとらわれていた自分の考えが改めてリセットされた感があります。今後の教職生活を楽しみながら精進できたらと思います。2日間、本当にありがとうございました。

No	学校種	回答
10	中学校	多様な視点で物事をとらえることがこれからの教育で大切であることがわかりました。子どもに自信と意欲のある学校生活を送ることができるように支援していけたらと思いました。
11	小学校	「たのしい授業」は、「生きる力」を育むということがよくわかりました。「生き方」は、十人十色。みんながそれぞれに、自分を主人公として生きていくことが一番幸せなんだと改めて思いました。ありのままの自分を自分自身が好きになること。それが、「生きる力」につながるのだと感じました。子どもたち自身が、自信をもって人生を生きぬく力をつけるためには、私自身がたのしく人生を過ごしている姿を見せること。そして、たのしい授業をたくさんやっていきたいと思います。
12	中学校	今回の講習は、生きる力を育むこれからの学校教育という講義でした。みんな自分が自分の主人公！ものごとを面的に捉えない生徒指導も難しくない。しないとする。すべてはつながっている。などの着眼点を中心に話されました。どの着眼点も学校現場に役立つ内容でありたけになりました。講義の合間合間に視点をかえたクイズ形式の質問だったり講師の先生が自分で作成したカメラなどを利用し私達を話に上手く引き込むようにしてくれたりして充実した2日間の講習でした。
13	中学校	生きる力を育む講義として、どのような講義内容なのかと興味を持って参加させていただいたが、楽しい授業のありがたさとしての、内容が多く、より興味を持って研修に参加ができ、かつ内容も楽しく、さっそく実践してみようと思うが多かった。来年以降も、同じ内容で講義を行うのなら、講義名を変えたほうが受講者もまだ増えるのではないかと思います。2日間と長い時間でしたが、内沢先生本当にありがとうございました。
14	小学校	講義内容そのものは、賛否両論分かれるのかも知れないが、教職教養等の再認識に終わるのではなく、教師としてどのような姿を示していくことが子どもにとって重要なことかを考えさせられる内容であった。また、受講者を、受講生としてというより教師、あるいは社会人として聴講させるだけの価値があり、内容を他人にも伝えることで、論議できる内容でもあった。いい講義でした。
15	中学校	これまで、「教師」という指導上の立場と固定観念で生徒に接していなかったらどうかと考えさせられる講義でした。「みんな違って みんな同じ 人間っていい」、違っていいんだという考えもあることを気づかされ、新しい選択肢が増えました。発想の転換、つまづいたらチャンス、そこから自分を改めて見つめ直すことができる。教職を楽しみ、自分自身を大切にすること、自分が主人公であり続けたいと思います。2日間楽しく、考えられる教材もたくさん教えていただきました。内沢さんありがとうございました。
16	小学校	不登校やいじめなどに関する大切な考え方を教わった貴重な時間でありました。広い視野で物事をとらえることが大事であることがよくわかりました。教職としてだけでなく、これから生きていくための重要な考え方を学ばせてもらいました。また、「たのしい授業」が子どもたちの意欲を高め、自ら学ぶことにつながっていくという考えにもハッとさせられました。日々の実践の積み重ねを一歩ずつしていきたいと思いました。「生きる力」は、こんなに多くの概念と幅広く深く結びついているのだと改めて実感しました。今まであちこちでポツリポツリと知っていたこと、なぜだろう、どうしてだろうと思っていたことが大きなつながりになっていることがわかりました。たくさんの教材を準備していただき、楽しい授業に向けてのポイントを具体的に示唆してくださいましたことに大変感謝しております。得るものがたくさんあった講義でした。本当にありがとうございました。

No	学校種	回答
17	小学校	<p>「生きる力」を育むこれからの学校教育について講義を受けた。「生きる力」の核心について、それは自信と意欲であり、「自分が主人公」であることが強調された。自分自信で主体的にやろうという意欲を持ち、物事に取り組むことが「生きる力」につながるということが分かった。勉強はやらなければいけないもの、習慣でするものではなく、自分の興味や関心、必要に応じてするものであることも分かった。自分もやる気を持って教師の仕事に励むこと、子どもたちにもやる気を持てるような手立てを工夫して学習指導を行っていくことを目指したい。その一つとして、楽しい授業を行っていくことが必要であることを学んだ。講師の先生が、いろんな楽しい実験や遊びを取り入れて講義をしてくださった。そのため、大変楽しくやる気を持って講義を受けることができた。また、先生は楽しい、よい授業はまねをしてよいこと、自分で主体的な気持ちでまねをして、その先に自分の独自性ができることを話してくださった。わたしもいろんな楽しい活動を取り入れて、子どもたちの学習意欲を高めていきたい。そして、自分の引き出しを増やしていきたい。他にも、虹は7色といわれるが、実際に観察すると7色よりも6色に見える。固定観念が正しいとは限らない。固定観念にとらわれず、自分で実験を行うことで確かめ、真理をつかむことが大切であることも分かった。わたしは理科教師であるので、このことはとても大事にしていきたい。いじめや不登校の問題について、知覧中のいじめによる自殺事件の話が出された。そこで、一番大事なのは子どもの命であり、子どもの立場になって事実をしっかりと把握し、子どもの気持ちを理解して問題に対処すること、子どもの命を守るための緊急手段として不登校も認められることを学んだ。教師として子どもを守り、育てる使命感を改めて考えさせられた。とても勉強になった2日間だった。</p>
18	中学校	<p>問題を抱えた生徒の指導に、出口が見当たらず自問自答を繰り返し、最後は自分の指導力や関わり方の非力さを攻めることが多い教員生活。そんな中、この講座で先生のお話を伺って、もっと肩の力を抜いて、自分のできることを精一杯やったら、がんばった自分を少しは認めてあげていいんだと思うことができ、心が救われる時間となりました。ありがとうございます。現実には厳しいですが、苦しい時は、この講座で学んだことを思い出しながら、自分にも人にも優しいまなざしを失わずに過ごして行けたらと思います。(要望) 案内を確認しなかった自分が悪いのですが、もしできることなら、講座修了後にでも「事後アンケートの記入(一週間以内)」のお知らせをしていただくと助かります。(IT操作が苦手な人もいらっしゃると思いますので…)</p>
19	中学校	<p>自分を中心に考えたことが、結果周りのためになっているというのはこれからの人生にとってもプラスになる考え方で講義を受講できてよかったです。自分の人生を楽しんでこれから学んでいきたいと思えました。内沢さんありがとうございました。</p>
20	高校	<p>二日間の講義で得たものは多く、二日だけでは足りない面もあった。先生のトークは楽しく、時間を感じさせない実践的などとも良い講義だった。また、ものの見方や考え方を変える良い機会になったと思う。今後、教職人生において今回学んだことを生徒に実践していきたい。</p>
21	高校	<p>堅苦しくない雰囲気を作ってください、しかも、現場で働く教職員が興味を持ちやすい事例や話をしてくださったおかげで、非常にスムーズに先生の話が頭の中に入ってきたような気がしました。機会があれば、また先生のお話を聞けたらと思います。</p>
22	高校	<p>「生きる力」について、様々な角度から考える良い機会となりました。現在の子供達を取り囲む環境はきわめて複雑であり、私達の尺度では測りきれない側面が多くあることを学びました。今後とも研鑽と修養を深め、自身の教員としての人生を充実したものにできるよう日々を大切にしていこうと思いました。</p>

No	学校種	回答
23	小学校	2日間に渡り、教師としてどうあるべきかの示唆に富んだ講義でした。飽きることもなく、おもしろおかしく、楽しくお話を聞くことができました。具体的に現場ですぐに生かせることが多く、大変役に立ちました。教師としての構えがどうあるべきか、諸問題にどう対応していくべきか、分かったことも多いのですが、心が軽くなりました。夏休み中に受けることができ、2学期への取組が楽しみになってきました。ありがとうございました。
24	その他	マイナス思考はいけないというマイナス思考 いい加減はよい加減 生きる力の核心は自信、意欲だ ものの見方、考え方を少し変えるだけで、いま現在のそのままの自分に自信を持てるようになる 等々いま現在の自分に響く言葉を沢山いただけただけ2日間でした！
25	その他	2日間ありがとうございました。受講前に思っていた講義とは全くといっていいほど、違う内容…というか違う進め方でした(笑)自分の考えとは真逆の発想で、色々考える事がある時間でした。『みんな違って みんな同じ 人間っていい』という言葉が印象的です。今の自分、これからの自分を素直に受け入れて、私自身が楽しく過ごせる日常にしたいです。講義でいただいたことわざの紙は、ラミネートして持ち歩きたいと思います(笑)ありがとうございました。
26	小学校	元気が出るような講義だった。子どもが生き生きと活動するための内容が具体的であった。これからもじゃんじゃん自信を持って仮説実験授業をやっていこうと決めた。
27	中学校	「他人を害さない人間のありようすべてに価値がある」という考えから、物事を多面的にみる必要性について考えさせられた。どうしても子どもたちの欠点ばかりに目がいきがちだが、色んな側面から今後は子どもたちの様子をとらえていきたいと思う。また、仮説実験授業の楽しさについて学ぶことができた。面白い授業を展開することで、生徒指導上の様々な問題の解決にもつながるし、何より自分自身が楽しい学校生活を送ることが可能になると思う。自分が人生の主人公なので、今後の教職員としての人生を存分に楽しんでいきたい。いじめ問題や不登校についても学ぶことができた。不登校については学校へ登校するのが当たり前という固定観念から離れて、主体的に登校しないというように見方を変えてみることも確かに大事なことではないかと思われた。いじめ問題については「いじめは犯罪である」という考えを前提に取り組むと同時に、いじめられている子どもの命を守ることを最優先に考えることの大切さに気付かされた。
28	小学校	たいへん楽しい講習だった。教授の話が今後の仕事にいかせるものであった。受講者が多いが、教室が狭かったので、もう少し多く入る教室だったら良かった。
29	小学校	とても楽しい研修でした。ありがとうございました。
30	小学校	物事の優先順位を考えるという指導に共感できるものがあった。人はみな万能ではない。しかし、教育という指導をする場には優先順位は、いつでもどこでも求められる覚悟をしていなければならない。目の前で命にかかわるような事例があった場合(いじめ・暴力行為など)は即、動くことは当然である。さまざまな授業事例や生徒指導例をもとに、かくあるべしという示唆に富んだ講義内容であった。これからの教育活動に大いに参考にして指導に当たりたい。この2日間、新鮮な気風に触れ、英気を養うことができた。活力の湧く講座でした。感謝。
31	中学校	内沢さんの講習を受けて、いままでの考えが180度変わりました。「ありのままでもいい」。そう言ってもらえて気が楽になりました。

No	学校種	回答
32	中学校	2日間の「たっちゃん」の講習、とても有意義な時間でした。「教職人生を主人公として生きる」「子どもの立場で」「みんな違ってみんな同じ、人間っていいな」など、今までの私にはなかった考えを教えてくださいました。これからの教育活動に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。
33	その他	内沢さんの講義は必修で受けていたので、今回の講義も期待度が高く大変楽しみにしていました。1日目の講義前にかけていた「アナ雪」の「Let It Go」の歌詞すごく共感できます。そうありたいと思います。講義前からしっかり心をつかまれました。さすがたっちゃん！！ 今回の講義、マッチ箱や虫メガネを使った楽しい実験や話も多かったのですが、一番考えさせられたのは「知覧のいじめ自殺」の問題でした。事件は知っていましたが、内容までは深く覚えておらず、学校側の対応のひどさに驚くばかり。現在教職に就いていませんが、子どもがいじめに巻き込まれた時、加害者側にまわることがあった時、親としてどんな対応をするべきか考えさせられました。内沢さんがはっきりと強く『いじめは犯罪』と言ったこと、胸に刻みつけておきます。2日間有意義な時間が過ごせました。ありがとうございました。
34	小学校	・2日間みっちりの研修で大変だろうと覚悟していましたが、話が楽しく、あっという間に2日が過ぎました。『く発想を豊かにする』ことわざ・格言一行コメント集』がとてもおもしろく、考え次第で楽しく生きることができると感じました。・「教育を難しくしているのは、『人が人を変えよう』としているから」という言葉と、「『心配』しないで『信頼』する」という言葉が特に心に残りました。今まで私が辛いと悩んでいたことは、全てそれが原因だったと思います。「教師」としての「責任」という思いがどこかにあり、必死だったのだと思います。今は自分の子育てを通して、クラスの子どもたちや保護者を見る目も変わり、やんちゃな子は、生まれながらやんちゃで、親のしつけが悪いのではなく、むしろ育てやすい子よりも苦労して育ててきているのだと思うようになりました。そう思うと気が楽になり、むしろ愛おしく感じるようになりました。また、宿題をやってこない子たちにも厳しい言葉をかけて何としてでもやってくる習慣をつけさせたいと思っていましたが、最近「なまけ」ではない場合が本当にあるのかもしれないと思うようになりました。出来る手立てをした上で、結果を求めない気持ちでいようと思うようになりました。講義を受けながら、自分のことと照らし合わせて、「納得」→「疑問」→「解決」→「疑問」…のくり返しで、いろいろと考える機会(日頃、仕事や子育てでじっくり考える時間はないので)となって、充実した2日間でした。
35	中学校	授業の組み立てや人を惹きつけるのが上手でさすがだなと感じることでした。授業の組み立てや意欲の引き出し方、事前の準備などとても参考になりました。自分の見識を広げることができた実感しています。ありがとうございました。
36	小学校	2日間に渡る講義でしたが、全く時間が気にならず、あっという間の12時間でした。自分が主人公 自分が楽しんで ということをもっとにこれから過ごしていきたいと思えます。不登校も児童を守る1つの手段であること、いのちが1番の宝物であること、教師が疲れていては学校は何も楽しくないこと など、たくさんの方に気付かせていただきました。「楽しい授業」を目標に、体験から学び取る活動ができたと思います。ありがとうございました。
37	中学校	「ありのままがいいんだ。」の言葉に勇気をもらいました。無理せず、私らしく教職人生を楽しみたいと思います。とはいえこれからもあれこれ悩むこともあるかと思いますが、…。2日間本当にありがとうございました。

No	学校種	回答
38	その他	自分のこれまでの教員生活と比較しながら聞くことで、これからの教員生活をどうい う姿勢で送っていけばいいのかについて参考になりました。「生きる力」については、 自分自身しっかりとストレスマネジメントを行うこと、自分の生活経験等を活かしつ つ自分自身が楽しむことで周りも幸せになるということが大切だと改めて実感するこ うことができました。これからも自分が楽しむことで、子どもたちや同僚が楽しくなるよう心 がけつつ、指導したり研修をしたりしていこうと思います。
39	高校	自分自身に足りなかった面に関して学ぶことができ、とても参考になった。今後、生 徒と過ごしていくときに活かしていきたいと思う。ありがとうございました。
40	小学校	内沢さんの講演は、私たち教員の心をほぐし、今まで悩んでいたことが、そんなに大 きなことではないように感じさせてくれるもので、とても楽しい二日間でした。たくさん真 似をして、ありのままの子どもたちと自分を受け入れて、今後の学校教育や家庭教育 に生かしていきたいと思います。
41	小学校	久しぶりに、内沢さんの講義を聞いて、とっても楽しい二日間でした。やっぱり、時々 聞きたくなるなあって思いました。学生の時に聞いた時より、今聞くとまた、しみじみと 感じる感じがいっぱいです。また、10年後この制度が続いているかわからないけど、そ のときもきっと、元気で講義してくださいね。また、受講しに来ますね。
42	小学校	本講習の内容は、講師の先生の斬新な考え方に共感しましたが、全職員(管理職も 含む)がもしそのような考え方で教育に当たるとしたら、おそらく学校はうまく運営され ないだろうなとも思いました。個人の心理状態がよくない場合が、特に受け入れられる 理論だと思います。講習自体は、メリハリがあり、今まで の講習の中で一番楽しいものでした。講習の運 営面で、講師の紹介、例えば「心理学教授で主に〇〇についての研究をしている」や 「元・教授」という情報も選択するときにあっという間にいいなと思いました。
43	小学校	目から鱗、頭があっちこっち動く研修でした。免許更新で固いイメージの講習内容か と聞いていたのですが、たくさんのお土産をもらえた気分です。資料も充実していて、 1000円払っても惜しくないものでした。講習中に読めなかった部分も、読んでみたいで す。また、HPや書籍・教材の紹介もあり、役立ちました。
44	小学校	学校教育のありかたについての内容でしたが、自分の生き方そのものを見つめ直す よい時間となりました。「生きる力の核心は、自信と意欲。」「自信があれば、必要だと 感じた時にいつでも勉強ができるし、技術・技能が身に付く。」言われればそうだよな と思うことも、結果を求められる現場ではなかなか実践できずにいたように思います。ま ずは、結果以上に、楽しいと思える授業(教師も子どもも興味を喚起する授業)を作っ ていけたらいいなと思うことでした。ありがとうございました。
45	幼稚園	講師の方が、講習のレジュメを準備していたので、話が聞きやすく分かりやすかつた です。レジュメがないと、お話して下さっている事を書き留めるのに集中して、じっくり 話が聞けないので、有り難かったです。ありがとうございました。

No	学校種	回答
46	高校	・とても楽しい2日間でした。・人間って素晴らしいんだ！人生って楽しいんだ！ということを感じた講義でした。教師が、その楽しさを子どもたちに伝えられたら、「学校がおもしろくない。やめたい」という気持ちを、生徒自身を変えていくことはできるんだと感じた。「自分が自分の主人公」「ありのままの自分を大事にすること」「ものの見方・考え方で肯定的に捉えられる」を実践して、これからの人生を楽しみたいと思いました。どこかで、周りを気にする自分が出てくると思いますが、その都度、主人公は誰？の問いかけで、自分を見失わないようにしていきたいと思います。生き方が変わります。
47	中学校	この講習は、いろいろな意味で今までの考え方を教えてくれた講習でした。何もしないのがよいという発想は全くなくて、生徒のためにいろいろしなければという力の入れすぎを少し抜いてくださったような気がします。また、楽しい授業は私が目指しているものですが、そのためには自分が楽しんで準備も楽しんでということが大切なんだと感じました。また機会があればお話を聞きたいと感じました。ありがとうございました。
48	小学校	子どもたちのために頑張ることの本質的な考え方に触れ、私のこれからの教職生活全般に影響を与えそうな講義内容だった。教職に就いてからの大学の研修というものは、実践が伴った教諭が参加するので、実践が伴った理論が求められると思う。机上の空論ではなく、内沢さんの実践を伴った理論は説得力があった。いじめ問題の文章などは読み深める度に胸に迫るものがあり、学校職員としての対応を考えさせられた。ありがとうございました。
49	小学校	講義が中心だと、正直眠くなってしまいますが、本講義は内沢先生のおかげで、とても楽しく、充実したものでした。ありがとうございました。
50	中学校	発想転換の大切さを学ぶことが出来ました。実行していきたいと思います。
51	中学校	興味深い講義で大変有意義だった。
52	小学校	これまでの自分の考え方を見直すよい機会となった。現実には思い通りにはいかないが、これまでとは少し違った見方ができる。
53	小学校	今回の講習は、今後の教員生活を見直すきっかけとなった。生かせる部分は、は生かしていきたい。ちょっとした遊び道具などは、子供たちも喜ぶと思うので、使わせてもらいたいと思う。夏休みの時期に受講したことで、2学期に向けて、学んだことを子どもに返す準備ができるのでよかった。1日の日程が、提示されていた資料と違いがあったので、時間通り進めていただけたとよかったと思う。
54	高校	「生きる力」を育む学校教育はどうあれば良いのかを興味を持って楽しく考えることができた。実践的な楽しい授業や生活指導の在り方など、数多くの例を提示され、興味を持たない受講生はいないのではないかと思えた。高校の教員で工業の専門を教えており、参考になる楽しい授業はないだろうと思っていたが、工業生でも興味を持つものが多々あり、非常に参考になった。昔の学校現場には個性あふれる先生が多く、内沢さんのように面白い授業をされる先生がおられた。今では、教育課程表・シラバス通りに授業を進めないと駄目だという風潮で、評価制度も導入され、どの先生方も教科書に沿って忠実に授業をされている。管理職が評価のために授業を見にこられるので、奇抜で個性あふれる授業をされる先生が少なくなるのも無理もないだろう。今後は「他人の評価の影」におびえることなく、自分が主役として自分にだまされないように教職を楽しんでいこうと思う。と言っても、評価制度がなくなる以上、難しいかもしれない。それでも、自分がどうやったら気持ちよく学校で働けるか、「生徒のため」にでなく「自分のため」にを念頭に置いて頑張っていきたい。

No	学校種	回答
55	小学校	<p>2日間にも及ぶ講習が、あっという間に終わったと感じるほどとても楽しい講義であった。シラバスにあった「楽しい授業が意欲を育てる」ということを実体験することができた。講師の内沢さんがこの2日間で一番多く口にされたのが「みんな自分が自分の主人公。何よりも誰よりも自分が楽しむことが大事！」だったと思う。あの広い教室を、マイク片手にフットワーク軽く動き回るパワーや、受講生との会話・反応を楽しみながら講義を進めていく姿は、“本当に楽しそう。楽しんでいるな”と思わせるものであった。教える側が楽しくないのに、教わる方が楽しくなるはずはないんだな、と、改めて気づかされる講義であった。そんな楽しい授業が自分のクラスでもできるのだろうか…。その心配も内沢さんの言葉ですぐに吹き飛ばされた。「楽しい授業は誰にでもできます！真似をすればいいんです。真似するに値すると思うものを一所懸命真似してやっていくことです。」と、さら～つと言われたときには、すっきりした。そして早速、仮説社のホームページを検索。やってみたいと思う楽しい授業の実践がたくさん紹介されていたので、2学期になったら楽しみたいと思う。「教育って難しいな。しかも年々難しく複雑になってきている…。」という考えも根底から覆された。そもそも「教育とは子どもたちに道理を説き、諭し、変容させていくものではない！」のだから。これも、自分を大切にする(自分が主人公になる)ことで難しいことではなくなるような気がしてきた。困難なことにぶつかったら、自分自信のために自分の課題に取り組んでいこうと思う。そして教職人生を主人公として楽しく生きていけるようにしたいと思う。</p>
56	小学校	<p>この二日間、あるゆる角度から物事を見る、考えることができました。これからの教職人生に生かしていきたいと思えます。ありがとうございました。</p>
57	小学校	<p>今回の講習を受講して、主役は子どもでなく自分自身であるということが一番印象に残った。子どもたちが楽しく学校生活を送るためには、家族が楽しく生活できるためには、まず自分が幸福になることが大切であると。また、自分のことを二の次にして「子どものために」仕事をするのではなく、まずは自分を大事にして、「子どもの立場で」仕事ができるように考え方を改めてみたい。内沢達さんの講習はとてもおもしろく、時間を忘れさせてくれるような内容で、何か機会があれば、また受講してみたい。教育論というよりも倫理・哲学的な内容で自分の現在の教員としての仕事ぶりやそれに対する姿勢を非常に考えさせられる講習でした。2日間ありがとうございました。</p>
58	中学校	<p>講師の先生のご意見や主張は「なるほど！」と思うこともありましたが、それは私たち一般教員へ向けて話す内容では無かったと思えます。むしろ、教育委員会の先生方へ向けて発信すべき内容ではなかったかと考えます。</p>
59	小学校	<p>”生きる力”を育む学校教育はどうあるべきかというテーマのもと11項目の着眼点にそって、たくさんの示唆をいただきました。これまでの言動がいかにか固定観念にとらわれていたか反省しました。そして、ありのままの自分を受け入れるところから始めて、子どもの立場に立って道具など準備して『たの授』を心がけようと新たな気持ちになりました。何より自分が子どもといっしょに楽しむことを忘れないようにしたいと思います。これからまた自分の中に迷いが生じたときは、いただいた資料(特にことわざ・格言1行コメント集)を見て、今回の講義を思い出したいです。ありがとうございました。</p>
60	特別支援学校	<p>いろいろな教材を見せていただき、楽しかったです。特に知覧のいじめ事件について内容を知り教師の立場からも保護者の立場からも考えさせられました。特別支援で重い障害を持って生まれた子やその保護者など数多く出会いました。保護者も大変ですが、そのおかげで家族の絆が深まったという話もよく聞きました。その反対も時々。この講習で学んだことを生かして、我が子や生徒たちに多くの愛を注いで見守っていきたいと思えます。ありがとうございました。共通棟の座席はとても狭かったです。</p>

No	学校種	回答
61	小学校	夏季休業中ということで参加者が多かったが、エアコンが効いていたり、面白い内容だったりして楽しく学ぶことができたのでよかった。
62	高校	私自身も不登校生徒を数名担任した経験があります。若い時は、対応の仕方がわからず生徒や保護者に対して心配ばかりかけていましたが、年齢を経るごとに今回内沢先生がおっしゃられているような対応をするようになっていました。今回の講習でさらに今の自分の不登校生徒に対する対応の仕方に自信をもっていくことができました。ありがとうございました。
63	小学校	楽しく、充実した2日間だった。「みんな自分が自分の主人公」「ものごとを一面的に見ない」「愛する人たちのために、なすことができる最善のことは、自分が幸福になることである」など、教員としてだけでなく、一人の人間として、参考になる講義だった。また、楽しい授業やいじめ、不登校、生活指導についての講義も具体的で、なるほどと思うことばかりだった。2学期から実践できそうなこともあるので、取り組んでいきたい。2日間、ありがとうございました。
64	小学校	とても「たのしい授業」を受けることができ、本当に楽しく二日間、免許更新講習を受けることができました。参考になることが、たくさんありました。
65	小学校	初めての受講で戸惑うことが多かった。駐車場の解放などがあったら助かることが多いと思った。講義自体は楽しくためになるものであった。特に、自分を否定せずあるがままの自分であってもよいのだということに、目から鱗が落ちる思いであった。また、様々な楽しい授業への手だても教えてもらい、さっそく現場でも試してみたいものがあった。あれらの準備をわざわざしてくださり、紹介していただいたのもありがたいことである。ただ、評価テストの時間が十分に確保していただけなかったのが残念であった。
66	中学校	不安なことだらけで初日を迎えました。楽しく今までの自分を振り返るよい講習となりました。しかし、講習に対しての手続きの面でとても不安がありました。
67	小学校	生きる力の核心は、自信と意欲である。このことは、子どもたちだけでなく、教師にとっても必要である。自分に自信のなかった自分がものの見方、考え方を少し変えるだけで、ものすごく心が軽くなった。今、心が疲れている教師たちにぜひ内沢先生の話聞いてほしいと思った。講義では、いろんな視点からの事例の紹介、問題提起等ありとても参考になる。参考になるだけでなく、元気をいただき、2学期からも教職をがんばっていきましょうという気持ちにさせていただいた。感謝の気持ちでいっぱいである。
68	高校	今回の講習を受けて、「みんな自分が自分の主人公」ということを痛感した。また、考える視点や生徒たちとのコミュニケーションにおける対応を少し変えるだけで、これまで負担に感じていたこと負担に感じなくなることに気がきました。楽しい授業は、真似すると誰にでもできる。真似をすると主体性が育たないと言われ、自分で考えることを重視した指導を行っていたが、教員駆け出しの頃は、よく先輩方の授業を参観させていただいていたことを思い出した。これもある意味立派な真似であることを再確認しました。そして、これまでの指導に自信を持とうと思うようになりました。これからは謙虚な姿勢を忘れることなく、日々生徒と楽しい授業を心がけていきたいと思えます。二日間ありがとうございました。

No	学校種	回答
69	小学校	見方を変えると新しいもの(考え方)に出会えるのだと思いました。学習意欲を高める手立てを学べました。
70	高校	現場で生かせる部分, 自分に生かせるものがありました。2日間ありがとうございました。
71	中学校	大変有意義な研修を受けさせて頂いてありがとうございました。現場での教育に生かしたいと思います。
72	中学校	大変有意義な研修でした。ありがとうございました。
73	小学校	講師の言わんとする講義内容をおおむね理解しているつもりであり, その上で内容全てに対して同意はしかねる。しかしながら, 最もだと同意した部分もあり, また新しい角度からものを考える糸口になったことも事実であり, 結果としては有意義な時間であった。講義内容からすれば上述の内容は「それでいい」といことになるだろう。ありがとうございました。
74	小学校	教員としての今後の心構えについて考える機会となった。楽しい授業の実践にもとづく講義であったが, さらに実践的な内容も含まれてもいいのではないかと考えた。授業案の中から, 学ぶものがたくさんあったので, 今後の自分の実践にもいかしていきたいと思った。
75	中学校	楽しく授業を展開しながら, 生徒たちが意欲とやる気をもって生きていくことを学ぶことができた。楽しい講義で長時間でも集中して取り組むことができた。
76	小学校	・「生きる力」とは何かについて、人間や教育の本質的な視点で考える機会を与えてもらったと思う。本講義で、長年の教職経験で固まっていた自分の教育観を随分ほぐしてもらった。子どもや自分や他人とのかかわりにおける見方・考え方を肯定的に、前向きなものにしてもらった。今後の自身の教職生活への意欲へとつながりそうだ。
77	中学校	「みんな違って みんな同じ 人間っていい」そのままの自分で、自分の教職人生を主人公として生きることでもいいのだと自信がわいた講義でした。これまでの固定観念にとらわれすぎず、ものの見方をあらゆる角度から、自分の目で見極めたいと思います。「楽しい授業」もたくさんの教材教具等準備されており、2日間の講義を楽しく過ごすことができ、元気・意欲ができました。お忙しい中大変お世話になりました。本当にありがとうございました。
78	小学校	二日間の講習でどうしたら自信がつくか、ものの見方・考え方を少し変えるだけで、いまの「そのまま」の自分に自信をもてるようになるという内容に共感できた。みんな自分が自分の主人公であるという言葉を受け止め、今後自分の教職人生を主人公として生きることに関心していきたい。
79	小学校	教師としての生きる力とは何かを考えるきっかけになった。受講料を支払って受講するので、駐車する場所は確保していただきたい。

No	学校種	回答
80	高校	2日間があつという間でした。先月必修で少しは受講していたので、今回はもっと深く学ぶことができ良かったと思います。最初の「ありのまま」の歌詞。みんな自分が自分の主人公、自分の教職人生を主人公として生きる・なるほどなと思いました。どんなことありのままが良いけど、他に害を及ぼすことは許されない。この姿勢は大切だと思いました。人って簡単に変えられるわけがないと気負わなくて良いのだなと、自分の気持ちが楽になりました。まだたくさんの印象に残るといふかメモした言葉がありましたが、自分の引き出しにしまって何かのときに活用できたらと思っています。冊子もまたゆっくり読み返したいと思います。2日間ありがとうございました。
81	小学校	大変アンケートに回答するのが遅くなって申し訳ありませんでした。ごめんなさい。内沢先生の講座はとても楽しい。内沢先生の講座を受けると、「よし、やるぞ！」という意欲が出てくる。(もちろん今もやる気に満ちているのですが…) 一番魅力的なのは、「当たり前」「ふつう」「常識」というものをがらっと見直させてくださるところである。考え方や見方を少し変えるだけで、自分自身も子どもたちも心が解放されるような気がする。私の場合、学んだことをすべて実践につなげるには理解不足な点があるが、今回の講座で自分自身の学級経営や学習・生活指導のあり方を振り返ることができたように思う。知覧中のレポートから考えさせられることも多く、子どもの立場で考えることの大事さを痛感した。また講習があるときも、内沢先生の講座を希望したい。ありがとうございました。教員免許更新講習はとても充実していた。お世話になりました。ありがとうございました。
82	小学校	とにかく、自分の視野が広がる講義だった。「主人公は自分」、この言葉が印象的だった。自分が幸せでない、目の前の子どもたちも幸せにならない。主人公の自分が幸せな人生を送ることがまずは大切なのだと気付かされた。本講義を講習しなければ、周囲ばかり気にする人生を、これからも送っていたことと思う。そう考えると6000円は安い。内沢先生に心から感謝している。
83	幼稚園	とても楽しく受講することが出来ました。講義での内容を、これからの仕事に生かしていきたいと思います。
84	小学校	教育現場ではわからない問題や教師自身の在り方について考えるきっかけとなる内容があり、大学で講習を受けてよかったと思いました。30年ぶりの出身大学での講義は、新鮮なもので学生時代を思い出したり、講習で懐かしい顔に出会えたりしたことも嬉しかったです。ありがとうございました。
85	小学校	これまでに自分もっていた考え方の癖や価値観、先入観等について考え直すよい機会となった。毎日の生活の中で、周りの目や評価ばかりが気になったり、同僚との人間関係や競争に疲れ果てたりと、心が不安定になることが多かった。評価を気にかけない人や競争を好む人、教員の世界でも様々な人がいる。要はその人の考え次第だとわかった。「自分が自分の人生の主人公」自分の人生をどう生きるか？自分はどうしたいのか？常に自分に問う必要があると思った。迷った時、うまくいかない時、自分の心の声に素直に耳を傾け、自分らしく過ごしていけたらと思う。そして、自分と違う意見や考え方等を否定するのではなく、認められるように幅広い心と視野をもつことが大事だとわかった。また、多くの楽しい授業を紹介して頂いた。子ども達が学校で過ごす一番長い時間は、授業である。そ授業が「楽しい」「わかった」「もっとしたい」に繋がることが、私自身の希望である。主人公である自分自身の希望が子ども達のためになる。こんな素晴らしいことはない。当たり前だが日々の忙しさの中で忘れ、怠ってきたと反省した。また、初心にかえり子ども達と共に授業の楽しさを味わいたい。今一度教師という仕事を、一人の人間としての自分自身を見直すことのできた今回の講習と内沢先生に感謝している。

No	学校種	回答
86	小学校	・「生きる力」を育むこれからの学校教育というテーマでの2日間の講習は、演習・実技(教具の紹介等)・講話を通して楽しく学ぶことができました。内沢さんの「主人公」感がしっかりと出ていました。提唱されていることを実践する姿は素晴らしく輝いていました。私も、教育現場で「主人公」として「児童の立場」「保護者の立場」を心がけ、よりよい人間関係を育みつつ共に生活していきたいと感じました。たのしく学びたのしく生きる「教育学講義」題材集を今後も読み返してよいヒント集として活用したい。また、不登校・いじめ問題に対してより深い洞察を行えるよう陳情書などの事案を参考にしていきたい。2日間、楽しい講習をありがとうございました。
87	小学校	先日の講習でありのままの自分であることによって、自分を大切にできることや子どもの立場に立つとともに楽しむことの大切さを知ることができました。教育現場においては、子どもの数ほど個性があり、その一人ひとりに短所や長所があります。そのために子ども同士でぶつかったり、どうしていいかわからず悩みくじけたりしてしまうのかもしれない。お互いに短所を長所と認め、そのことによって互いに認め合い信じ合えるそんな学級経営に努めて行きたいと思います。そのことが今の自分のありのままの姿であり、自分の幸福のように気がします。二日間、本当にお世話になりました。ありがとうございます。今年も子どもたちと共に感謝の気持ちをたくさんの人に伝え、自分たちの喜びに変えていきます。
88	高校	「たのしく学び、楽しく生きる」という冊子資料が、実践に基づく説得力あるもので、今後の指導に大いに役立ちそうであった。また、「自分の教職人生で自分が主人公である」という考えたにも大いに考えされられ、生徒ばかりに目が向いて苦慮する事が多かった以前より、気持ち的にも楽に仕事に臨めるようになったことが、非常ありがたく思った。
89	高校	必修科目に続いて、内沢先生の講義を楽しく聴かせていただきました。小道具を使った楽しい展開と、「自分が自分の主人公」、「ちょうどいいのは俺の足」など、学校の生徒だけでなく、自分自身にも向きたい言葉や考え方がたくさんあり、たくさん元気をもらった気がします。先生の講義で得たことをヒントに、これから学校でいろいろと試してみようと思っています。大変有意義な二日間になりました。ありがとうございました。
90	幼稚園	色々な物の見方ができる先生になろうと思った。
91	中学校	・ 教職人生を自分自身が自ら楽しみ、自分自身を大切にして 子どもの立場に立つて教育活動に尽力していこうという意欲 が湧いた。・ 子どもたちにも生きる力をつけてもらいたい。そのために できることを一生懸命行っていきたい。・ いじめや不登校についての話が聞けて勉強になった。今後 の教育活動に生かしていきたい。
92	小学校	二日間、とても内容の濃い、そして とても興味深い講習でした。仕事に対して自分が今まで悩んでいた重い気持ちが、すごく軽くなったような気がします。また二学期から新たな気持ちで、子どもたちと接していきたいと思います。「みんな違って みんな同じ 人間っていい!!」ありがとうございました。

No	学校種	回答
93	小学校	会場について改善をお願いしたいです。若干の空席はあるものの、ある程度席が埋まっていたため詰めて座らざるをえず、途中、空調が止まっていた時には大変暑かったです。また、会場が分かりにくく事前にHPで確認していたものの当日戸惑ってしまいました。同じようにウロウロされている方も見かけました。できれば、案内板があるとありがたいです。講義の内容は、シラバスを読んで想像していたものとはちがいましたが、おもちゃの紹介があったり、先生が関わった事件の話があったりと大変興味深かったです。ありがとうございました。
94	高校	内沢さんの講義で最初に、「評価について何でも書いてOKで落とすことはないです」と話された言葉で緊張がほぐれ、リラックスして受けることができました。内容も、いろんな教材を準備して興味関心が沸き楽しく受けることができました。そして、自分自身が楽しみ、主人公になる。ものの見方・考え方を少し変えるだけで「ありのまま」の自分に自信がもてるようになる。「今まで生徒のために一生懸命やらないといけない」と考えていたのですごく楽な気持ちになりました。これからは自分のために、子どもの立場になって教職を続けていきます。2日間の講義は、疲れるだろうなと思っていたのですか、すごく元気をもらいました。これからもこのような講義を継続してほしいと思います。ありがとうございました。
95	中学校	教員免許更新講習の最後の講習でした。正直、とりあえず5日間の講習が無事終わればいいなとだけ思って最初は講習に臨みました。しかし、講習が終わったとき、内沢さんの講習を受けられたことに感謝しました。5日間それなりに頑張った…今まで教職を頑張ったご褒美かなとさえ思いました。物事の見方の基準を変えるだけで、ものの見えかたが変わってくることに始まり、自分が自分の主人公、自分ができる最善のことは、自分が幸福になること！など、まずは自分が生きる上で最も大切なことを学びました。そして、資料の冊子を改めて読み返すと、今までの自分の教師としての苦しさや矛盾も振り返ることになりました。子どもたちといっしょに、楽しい授業を行い、生徒とイイ関係が保てるように、そして自分も楽しむ授業をしていきたいと思います。ありがとうございました。
96	中学校	これから自分がどのように教員として進んでいきたいかを、再度確認することができました。もっとたくさんの先生方にも受講していただきたいと思うくらい、素晴らしい内容でした。初心に戻って頑張りたいです。
97	小学校	授業を楽しくする教具を提示されたり、配布されたりして講義を行うので興味をもって、学ぶことができました。仮説実験授業の授業書を基にして、授業を展開していく方法など興味深かったです。何より、会場内を歩きながら説明される内沢さんの熱意に感動しました。教職人生を自分が主人公となって生きることの大切さを改めて考えさせられました。ありがとうございました。
98	小学校	受講者の数に対し、教室が少し狭く、窮屈な感じがしたので、もう少し広い教室で開講していただければ有り難かったです。6時間もあるので、精神的にも、窮屈だとつらいです。講座は今までの自分の考えに新たな風を吹き込んで下さったような感じでとても勉強になりました。
99	小学校	いろいろな教材が準備されており、参考になった。必修で、同じ講師の講義を受けていたので、同じ内容・実験もあり、そのあたりがかぶらなければ、よいかと思う。
100	小学校	2日間の講習とても楽しかったです。「物事を1つの見方にとらわれず多面的にとらえること」や「自分が主人公」だということなどこれからの生活を充実したものにすきっかけをもらったような気がします。

No	学校種	回答
101	中学校	<p>今回のお話は、自分の今まで正しいと思っていたことにあれ？と疑問を抱いてしまうような内容でした。とにかくお話が面白くてびっくりしました。このご講義の後は私自身の心が真っ裸にされたみたいなの少し恥ずかしい気持ちにもなりました。講義内容は本当にいろいろあって、人生を生きる中で大切なヒントを教えていただいたような気がします。その中で一番心に残った言葉は「自分を大切にすること」でした。一見、とても自分勝手というか周りのことを考えないというか変な意味に捉えていた部分がありましたが、お話を聞く中で「なるほど。そうか。」と考え方が変わりました。そして「いまを大事にすることは、この先出会うどんな「いま」にも対処することができる力を培っている」という言葉に共感しました。「いま」を大事にすることは「いま」の自分を認めることなんだと考えました。自分を認めることはなかなか難しいけれど、それができたときその人の人生が変わるんだと思いました。自分もそういう風になれるように頑張りたいと思いました。いろいろと勉強になりました。本当にありがとうございました。</p>
102	中学校	<p>新しい知識や新たな考え方のヒントをもらった講義内容でした。ただ免許更新システムについては再考願います。離島を含む本県では厳しい実情がある。また申し込みについても学校単位でとりまとめていただけたら煩雑さがなくなるのではと思います。</p>
103	中学校	<p>教員として、また子を持つ親としても、自分の今までを振り返り、これからを考えるととても良い機会になった。これまでより、自分も、そして子供たちも、自然のありのままの姿を愛おしく感じるできるようになりました。</p>
104	小学校	<p>今回の講義を受講して、内沢先生の伝えようとしたことをきちんと自分の中で理解できたかという点では若干疑問が残るので、Ⅱの設問は、「だいたいよい」と評価しました。「なるほど」と納得できることと、「うーん、わたしはこう考えるけどな。」と思う場面とがありました。しかし、そう考えながら講義を受けることこそが大事なのではないかと思います。これからの教職生活の中でいろいろな場面に遭遇すると思いますが、一方的な見方をするのではなく、これはどうだろうといろいろな方向から見て、対処していきたいと思います。それから、先生が講義の中で紹介してくださった虫眼鏡の実験を早速4年生の息子と2年生の娘にして見せました。子どもたちなりにいろいろ理由を考えて予想を立てていましたが、自分たちの予想と異なる実験結果に大いに沸いていました。子どもたちは、さらに新しい発見がないか虫眼鏡をもって走り回っています。自ら学ぶ意欲ってこういうことなんですね。学校現場でも、子どもたちの意欲をくすぐるような仕掛けを考えていきたいと思います。</p>
105	小学校	<p>マッチ箱の仮説実験授業が印象深かったです。手の平に感じた重さの感覚を頼りに予想するものの、意外な結果を得ることから、「人間の感覚は頼りない」という一面の評価をし、一方では、重さ以外の要素も感じ取ろうとする面をとらえて、「人間の感覚は素晴らしい」という評価も行う多面的な見方は、いろいろな示唆を与えてくれるものでした。教職を20年余り続けてきて、自分の感覚を疑わなくなってしまっていたように思います。生徒指導等においても、一面的な評価をすることに偏っていたように感じました。今回の講習は、そんな自分を立ち止まらせてくれる契機となりました。「自分が主人公」の「意欲」を大切に「楽しい授業」づくりを行っていきたいというエネルギーが湧きました。ありがとうございました。</p>
106	小学校	<p>子どもたちに寄り添い、ともに伸びていくためには、教材研究をこまめに行い、地道に様々な準備を進め、積み重ねをしていくことが重要であるとを感じる講座でした。久しぶりに自分が学ぶ側になり、教える側も「楽しく」授業を行うことで子どもたちにも学習の面白さが伝わることを実感させていただいた講座でした。もうすぐ夏休みが終わり、「あー、2学期かあ・・・」と思っていた私が、「2学期、子どもたちと何をしようか」とわくわくした気持ちになれたのは、少し不思議です。わたしも「無理をせず」「自分らしさ」を大切に、この仕事の面白さを味わっていききたいと思います。本当にありがとうございました。</p>

No	学校種	回答
107	幼稚園	<p>「生きる力」を育むこれからの学校教育を受講して、私は物事のある一定の方向からしか見ていなかった事に気付きました。そして、色々な方向から見る事の大事を知りました。「自分だったら出来る！」と言う自信・意欲→それが「生きる力」だと言う事！！『ありのままで良い！！』私は、自由よ～(^.^)のアナと雪の女王の歌詞の様に、考え違いに気付き、思い込みから自由になるり、教育に関する常識は本当か？と、全く違った角度から考えてみるなんて…。教育って、難しくない。自分を大切にするとどうもいく。今まで、勉強は習慣だと思ってましたが、勉強は習慣でするものではなく、興味・関心や必要に応じてするものではないか…。と言うのも納得でした。マッチ箱の実験も、人間の感覚の素晴らしさを知る驚きの体験でした。自分の息子が現在小学3年生ですが、発達障害の可能性が有りとても悩んでいましたが、ありのままの息子で良いと思えました。苦しんでるのは、息子なんだし、そんな息子がとても愛おしく感じて、不登校の子どもの話を聞きながら、自分の息子と重なり涙が溢れました。不登校の子どもが、どうして学校に登校しないのか、教師である私たちこそ、不登校の子ども達と真剣に向き合い、その子どもがどの様なSOSを出しているのか、早急にその解決の糸口を見つけて上げることが、とても重要になると思いました。もし自分の子どもが、お母さんに心配させたくなくて、自殺してしまったらと考えると、背筋が凍りとても悲しくなります。教師は、親御さんの立場になって物事を考えると、どの様な境遇の子どもでも、「先生は、自分の味方なんだ！自分のことを、心配してくれているんだ！！」と思い、心を開いてくれるに違いないと思います。不登校の子どもは、とても色々な事に敏感で、学校が嫌だ！！と意志表示が出来るから、素晴らしいことなんだと…。総合的にもとても内容が充実していて、今回の講義を受講したことで、今後の教職への意欲の再喚起、新たな気持ちでの取り組みへの契機となりました。</p>
108	中学校	ありがとうございました。
109	小学校	<p>教科教育をする際に、導入での子どもへの関心・意欲を引き出すような授業の工夫がいるように感じた。さらに、教育公務員として、子どものためにということ強く意識してきたが、子どもも含めて、教師自身が授業をする際に楽しむことの大切さも感じた。ストレスマネジメントの考え方もあり、子どもと教師の生き方を問う内容になっていたように思う。さらに、授業の中で仮説実験授業で使う多くの道具があり、2学期からの理科で使いたいものの紹介もあり、とても参考になった。特に、現在理科離れが叫ばれているので、理科を楽しみ、好きになる児童の育成の1つの手立てとなり得るものだったように思う。今回の受講で、より現場に即した講義だったので、自分のクラスを思い浮かべながら受講できた。今後の指導に大いに生かしていきたい。</p>
110	中学校	<p>二日間ありがとうございました。今までに経験したことのない新しい気持ちになれる講義でした。不登校生徒に対する対応もしっかりとした理由があり、その子どもの意思を尊重することも必要だと感じました。また、講義の中で実際に触れて体験して疑問に思うことを体験することが興味・関心をかき立てるのだと感じさせてくださる準備や仕掛けがたくさんあり、充実した内容の講義でした。だからこそ、私自身が授業を行うときに私自身が準備を楽しみ、学校生活、私生活を楽しんでいきたいと強く思いました。この講義で学んだことを生かしていきます。ありがとうございました。</p>
111	高校	<p>受講する前の気持ちは、現在進路指導が忙しく、夏休みも満足にとれない中の講習で、学校においてきた生徒たちに申し訳ない気持ちでいっぱいでしたが、いざ始めてみると大変楽しい上に役に立つ情報や、同僚にも教えてあげたいこと、今悩んでいる問題についてなど盛りだくさんで、大学生に戻ったような気分であらゆる夢中になってメモをとっていました。あっという間の2日間でした。評価されないのであれば毎年でも受講したいと、一緒に受講した同僚と話すことでした。</p>
112	小学校	<p>子どもの気持ちを惹きつける手だてや子ども中心の教育について、勉強になりました。ありがとうございました。</p>

No	学校種	回答
113	中学校	有り難うございました。大学の頃感じた気持ちは、今回も変わりませんでした。
114	小学校	とてもわかりやすい講義でした。
115	小学校	今までの価値観、常識、固定観念を根底から考え直すきっかけとなった講義であった。ものの見方、考え方の幅が広がり、今後様々な視点で見ることができ、大変有り難かった。講義を受けて身も心もリフレッシュでき、2学期からの授業に意欲を持って取り組むことができそうで、この講習に感謝したい。
116	中学校	当たり前とと思っていることを、違う方向からアプローチするという考え方。大変参考になりました。これからさっそく行動を起こす前に「他の考え方、接し方はないか…」などと考えながら行動していきたい。自分が気持ちよい環境に自分を置くという考えで、無理せずがんばっていきたい。
117	高校	離島から受講するため、交通費を極力抑えたかったのですが 選択と必修を連続して受講できるのが8月8日~12日のみでした。しかし、8月9、10日の必修講座も台風の影響で延期になり 結局、免許更新のために3回は鹿児島まで上らなければならず相当な旅費がかかります。奄美会場もあるのですが、連続して受けられるのは2日間のみですし、結局は交通費、宿泊費がかさみます。夏休み期間中に離島の人が集中して受講できるよう 7月19、20日や8月23、24日の必修講座の前後に選択講座(全教諭が受講できる科目)を設置していただきかったです。今回は天災で仕方のなかったことですが、できるだけ離島の方たちの金銭的負担を考慮していただけるとみなさん助かると思います。
118	中学校	67歳の「ウチザワ」さんのフットワークの軽さと、2日間計12時間を一気に駆け抜ける熱い情熱とパワーにまず脱帽です。53歳の現役教師として、まだまだ熱く頑張らねばと尻を叩かれた思いです。「たの授」と「ことわざ・格言」……本当にいいですね。今まで持っていた(と思う)教師としての常識を揺さぶられ、いい意味で裏切られ、深く考えさせられます。講習の底流にある「自分が自分の主人公!」「自分の教職人生を主人公として生きる」……背中を押された感じがします。自分が楽しく元気に明るく教職生活を過ごす姿を生徒に見せたいと思います。国語教師として、国語の楽しさを思春期の中学生に伝えていきたいと改めて実感させられました。自分の中でまだ十分に消化されていませんが、しばらく熟成させて、自分の中にどんな変化が起こるのか、起こらないのか、楽しみにしたいと思います。たいへん楽しく勉強になり、ある意味刺激的な2日間でした。ありがとうございました。
119	小学校	二日間の講習、ありがとうございました。教師としてだけではなく、親として、また自分の事として考えさせられる講義でした。母が「人を変える事は出来ないんだから。」とよく言っていました。1学期に不登校の子どもがいました。学校で働くものとしては、「学校に出てきて欲しい」という思いでしたが、「この子が我が子だったらどうするだろう」「自分だったらどんな気持ちだろう」と考えて接してきましたが、内沢先生が「自分の人生の主人公」とおっしゃったように、子どもにも、もちろん「自分の人生の主人公」があるわけです。そう思うと、子ども一人一人の「人生の主人公」を大切にしていあげたいなあ……と思いました。また、私は今まで生き急いでいたような気がするので、自分の人生をもう少しゆっくり楽しみながら過ごしていけたらと思います。以前パワハラを受けた事がある私にとって、自分の人生を楽しむ事が「生きる力」と改めて考えさせられた講義でした。本当にありがとうございました。

No	学校種	回答
120	小学校	シラバスとは時間配分や内容が違ったような気がしたので、時間とか内容の流れはわかりにくかったです。多様なものの見方はできたような気はします。授業の工夫は大変役に立ち、不登校の考え方とかは多面的にとられました。ただ、それが現場で通用するかというと、立場が違うので…私たちがそのような考え方を口にするのは難しいと思います。
121	特別支援学校	金銭が生じていますので、他に受けた講習と比較してしまいます。その分少し残念でした。一番残念だったのは、シラバスの内容と実際の内容にラグがあったことです。
122	その他	2日間の講義楽しく受講できました。子どもたちをみていて、興味、関心って大事だといつも感じていますが、そのためには『楽しいじゅぎょう』をすることが必要だと改めて感じました。2日間座って講義を聞くのはなかなか大変でしたが、それができたのは先生の講義が楽しかったからだなと思うと、子どもたちの気持ちがわかりました。今は教職についていないので、すぐに生かせる訳ではないけれど、とても勉強になった2日間でした。とりあえずは、我が子の自由研究に活用しようと思います。 たっちゃんありがとうございました
123	中学校	自分のそのままを受け入れることは、簡単なようで難しいことだと思いました。しかし、講義を受けるにつれて難しいことも楽しんで取り組もうと思えるようになりました。できない自分を大切にしているのだということに勇気付けられました。また、多くの人が思っていることが、常識ではないことに気づききっかけをくださりありがとうございました。
124	小学校	あっという間の2日間でした。これまでの教職生活の中でいつのまにか凝り固まっていた自分の考え方を一新してくれる内容でした。これまで「子どものため」と思って自分でやってきたことが、実は私自身のためであったり、反対に子どもを窮屈にさせてしまっていたりしたかもしれません。今後は「子どもの立場で」をモットーに仕事をしたいと思っています。私も内沢さんも、この世でたった一人のかけがえのない存在ですよ。クラスの子どもも、それぞれよさを持った存在。だから自分の人生を楽しめるよう、自分自身も意識して日々の生活を大事にしていきたいと思っています。
125	高校	受講させていただきありがとうございました。また、回答を失念しており慌てて回答しております。お許しください。私が本講座を受講した理由は、生徒との関わりや日頃の自身の生活の中で悩み、教職についての前向きな気持ち持てなくなっていたためでした。生徒・保護者への関わりにこれまでカウンセリングの手法をとりながら関わってきたつもりでしたが、なかなか良い方向へ向かいませぬ。内沢先生のご講義は、確かに一見すると「教師の常識」を打ち破るかのごとく感じてしまうかもしれませんが、私は非常に共感しながら受講させていただきました。先生ご自身が大変ないじめ事件の対応に奔走された貴重なご経験を私達にお伝えして下さる話の中やご講義の際の雰囲気から、先生の教育にける強い信念のようなものを感じるところでした。豊富なテキスト・資料を活用させていただきながら2日間の有意義な講義を受けさせていただきました。私自身の中にいつのまにか固定化された「常識」を再度検証しながら、謙虚に、そして少しでも楽しく教職の仕事をしていきたいと感じております。先生にはますます私どものよきアドバイザーとして提言を賜りますよう祈念しております。ありがとうございました。
126	小学校	「負けるが勝ち」「自分が気持ちよく過ごすためには、子どもの立場・子どもを大事にすること」など、今までがちがちになっていた考えを少しだけ「いいんだこれで」と思えるような魔法の言葉があふれる時間だった。知覧中学校の自死の報告書をはじめ、いじめや不登校に関するとりくみ方など今後自分の言動を見直すよい講習会だった。内沢さんの巧みな話術と大人も楽しめる遊びの紹介など充実した2日間だった。ありがとうございました。

No	学校種	回答
127	高校	最初、冊子資料を購入しなければならないことには驚いた。全体としては、いかに教職を楽しむことが大切かを教えて頂き、忘れかけていたものを呼び戻して頂いた。現実の日々の業務や職場に向き合えば、ストレスを感じることも少なくないが、ちょっとした思考の転換により、今までとは違った教職生活を送れるのではないかという期待感を抱かして頂き、感謝している。今回の講義の内容を時には思い起こしながら、今後の教職生活を楽しんでいきたいものである。
128	小学校	私は今まで子どもに生きる力をつけるためにはどうすればよいか悩みながら指導してきた。今回の講義で生きる力とは、自信と意欲であり、まずは、教師が自分に自信をもてるようになることが大切である。それは難しいことではなく物の見方考え方を変えるだけで、今の自分に自信がもてるようになって教えていただいた。教師が何でも前向きにとらえることで子どもに自信や意欲がつくのならば、明日からでも実践できると思ったら心が軽くなった気がする。講義で教えていただいた楽しい授業を今の授業に取り入れて実践していきたいと思う。
129	高校	不登校についての今までの認識を覆した講座でした。大変魅力のある先生です。
130	その他	内沢さんの講習はとても楽しかったです。ただ一つ、苦情があるとすれば、最後の評価テストの時間が少なく、すごくあせりました(笑)。頂いたプラトンボとブーメラン、帰ってから娘と遊びました。娘の通う幼稚園でも、以前にプラトンボ作ったことがあるんですよ。他の虹の実験(?)等も楽しかったです。現在、高校生時代以来の大腸性過敏症で通院しています。原因はストレスということです。内沢さんの講習を受けて、「いい加減はよい加減」「くだらぬ仕事は改善せず」などなどのことわざ・格言を参考にしたら少し肩の力が抜けたのか、改善されてきている気がします。自分が楽しくないと、周りも楽しめないという意味もわかりました。心なしか最近難しい顔していた娘の笑顔が増えた気がするのです。いらいらしたり、少しふさがちなときは、娘(三歳)の十八番「ありのまま」を二人で大合唱しています(笑)。不登校の問題も、以前は暗い話題と捉えていましたが、それも子どもたち自身の生きる力と考えるとすごいなと思いました。親としては複雑かもしれませんが、自分の子どもがそういう立場に立ったとき、子どもを信用して温かく見守れる親になりたいと思いました。最後に、貴重な時間をありがとうございました。機会があれば、また講習を受けたいです。
131	高校	今回、宮崎県からの参加でしたが、今回の講習を受けて良かったと思っています。その理由として物事の見方や相手の立場に立って考える等、貴重な話を聞くことができたからです。大変勉強になりました。ありがとうございました。
132	中学校	興味深い講習内容ばかりで、新鮮な気持ちで受講できました。これまでよりも子どもを見る視点が増えたように思います。早速、2学期に子どもたちに還元していきたいと思っています。
133	特別支援学校	「自分が自分の人生の主人公」・・・その意味やその大切さがよく分かりました。まず、あるがままの自分を知る、認める。このことは自分のことのみならず、家族、友人、生徒、同僚との向き合い方にもつながるものだと思います。2日間、楽しい授業をありがとうございました。
134	小学校	これまでの自分の固定概念を吹き飛ばされるような講義内容であったので、正直戸惑いも感じた。しかし、様々な事象をこれまでと違った見方で捉えることの大切さに気づかせてもらった。講義内容もたいへん興味深いものであった。リラックスした雰囲気、楽しく学べた二日間でもあり、免許更新講習の有意義さを強く感じた講義であった。学んだことを取り入れながら、これからの教育活動に励んでいきたいと思う。

No	学校種	回答
135	小学校	2日間にわたって内沢先生に「楽しい授業」の様々な具体的な授業実践例も交えながら、講義して頂いて「生きる力を育むこれからの学校教育」について再認識・研修できた有意義な時間・機会となった。例えば、50年ほど前と現在の凶悪事件や少年による殺人事件の総数の推移資料提示では、自分は圧倒的に現在の方が多いと思っていたが、実際には減少している事実がわかり、自分の勉強不足を痛感し、誤った事実認識をしていることが多いのだと改めて反省することの多い2日間の研修でもあった。内沢先生の講義の中の多くのことわざや講習の11の着眼点をこれからの教育実践に少しでも生かしていきたいと思う。会場は、冷房もよくきいて新しい教室で快適ではあったが受講者の定数の割に少し狭い感じがした。
136	高校	講義を受けて、教育のあり方や教師として生きる自分のあり方を考える大変貴重な機会となりました。子どもたち、教師それぞれが主人公として自分のありようを実感しながら、成長していく過程をとともにすることの大切さを感じました。学校の画一的なあり方に染まり、「個の尊重」といいながらも本当の意味での個々の対応はできないことに気づかされました。これまでに無意識の中で形成され、囚われている固定観念をもう一度意識しながら、考え違いや思い込みであることに気づけるきっかけをいただいたと思います。また、授業書による学習に感動でした。原理や原則をあのような形で進めていくと興味・関心が喚起され、学ぶ喜び、自然界の中で生きる楽しみを感じられるのだということに感動でした。ここにきて「きつい」と思っていた教職が、いやいや「おもしろい」と思えるようになった2日間でした。とても元気になりました。本当にありがとうございました。また、内沢さんの講義を受けたいと思います。公開講座等に参加したいです。
137	小学校	2日間、大変楽しく講義を受けることができました。一番は、普段の校務・学級経営・授業等に追われる毎日の中で、いつの間にか忘れてしまっていた考え方があることや、自分なりに作り上げてきた「物事に対する見方・考え方」が偏ったものになってしまっているのではないかという問題提起をいただけて、担任する児童や我が子に対する接し方を振り返るとてもよい機会となりました。また、「楽しい授業」についての実験を交えたお話では、大変勉強になる一方、確実にその学年での学力をつけてあげないと、次学年で児童本人はもちろん次の担任も相当苦労することが分かるだけに、「学びたくなったときに～」というのは、そのままでは受けとめづらいですが、子どもたちがそう感じられるような仕掛けを担当として努力していかなければと感じることでした。「不登校やいじめ」についての講義は、大変なショックを受けました。今まで以上に、「子どもの立場で、ともに過ごす」という姿勢を貫けるよう、コミュニケーションを密にとっていきたいと思いました。
138	小学校	内沢さんのお話は、こどもの見方や仕事に対する向き合い方について、学ぶことが多かった。「楽しい授業」の色々な教材の紹介もあり、今後に生かせそうだ。充実した2日間だった。
139	中学校	楽しい授業を通じて生徒理解を深めたり、多くの視点から物事を捉えることの大切さを学びました。今後は多面的に生徒理解を深め、生徒と接していきたいと思います。
140	その他	内沢さんの大変分かりやすいトークによるユニークな講習がとても印象に残り、大変ためになりました。2日間の講義があつという間に過ぎて、まだまだお話を聞きたい気持ちでした。講習の内容は現場で抱える悩みに沿った内容で、大変勉強をさせていただきました。

No	学校種	回答
141	幼稚園	2日間たのしい授業を受けて、色んな角度から物事を考えることの大切さ「長所は反対側の短所に支えられている」など、他にも沢山のすばらしい言葉も知りました。これから仕事においても、家庭においても「ありのままの自分」で楽しく過ごせたらいいなと思います。たのしい授業を本当にありがとうございました。
142	幼稚園	今回、保育者としての立場と親としての立場の両面からお話を聞くことができました。子ども達をどう育てようか、どう導けばよいか…日々悩んでいました。でも内沢さんのお話を聞くうちに、今までの自分の悩みは何だったんだと思えました。「ありのままの自分で、子ども達といっしょに暮らす」そう考えれば楽しんで過ごせそうです。2日間の講義、本当にありがとうございました。
143	幼稚園	二日間の講義でしたが、あっという間でした。自分を中心に大切にするのは、簡単なようで難しいです。でも、教師が楽しんでいたら子供も楽しくなるのは当たり前だな、と思いました。種子島と屋久島とどちらの方が広いか？どうやって測る？童心に戻って考えました。実験をして結果がでて、物事をいかに色んな角度から見ることによって興味や探求心がわいてくるのだな、と実感しました。登校拒否、いじめ問題、私も二人の子供がいるのでもしかしたら自分が直面するかもしれません。その時は無理に学校に登校をすすめる言葉を発しないようにします。プラトンボを自宅に持って帰ると小6の次男が喜んでいましたが、うまく回せなくて練習していました。また色々な驚きの楽しい講義を聴く機会があればぜひ参加したいと思います。ありがとうございました。
144	中学校	とても興味のわく講習であり、頭を柔らかくしてこれからの現場に生かしていけそうです。現場でうまくいっている人は、いまのままでいけばよいかと思いますが、壁にぶち当たった時に、今回の講習のようなもの見方・考え方をすれば気持ちも楽になり余裕を持って教育に携わることができていると思います。「生きる力」とは「自分自身が主人公」であり、そこでどう思うか、判断するのかにかかっています。それを実践例を踏まえて教えていただきました。
145	中学校	内沢先生の講義は 今までの自分の価値観を大きく変えるものでした。特に『教師が楽しめないのに 生徒が楽しめるはずない』というものはその通りだと思うので 今後の教員生活で実行していこうと思います。教師の生き方が自然と子供たちにうつっていくと思うので、大いに人生を楽しんでいる姿を 子供たちに示せたらいいと考えます。たくさんの示唆をいただきました。ありがとうございました。
146	小学校	
147	高校	「楽しい授業」について、具体的事例を用いて講義いただいた。とても元気になるお話で、今後の教育活動に生かせる内容であった。
148	小学校	現在、教職にはついていないが、学校の現状や課題など現在どのような取り組みがなされているのか知ることができよかった。具体的な事例もあり、以前講師をしていたときのことなど自分の体験や育児の様子などと照らし合わせながら聞いたので、自分自身の今後の課題を見つけることができた。ありがとうございました。
149	幼稚園	とても楽しい講義でした
150	幼稚園	内沢先生の授業を受講でき、とても勉強になり良かったです。これからの仕事や、自分の人生に生かしていきたいと思いました。

No	学校種	回答
151	幼稚園	2日間の講義が終わりました。2日とも内沢さんというのはとても嬉しく思いました。必修の時に講義を受け とても楽しかったので 今回は2日間どうなんだろう？と思いましたが 期待以上でした！虫眼鏡の実験に始まり、皿回し、リング落としなどなど 退屈する事もなく あっという間の2日間でした。親として、教育者として考えさせられる事も多く とても勉強になりました。本当に内沢さんの講義で良かったです。ありがとうございました。
152	幼稚園	楽しい講義でした。ありがとうございました。
153	幼稚園	日々の自分を振り返り、様々な視点から多くの事を考えさせられる講義内容でした。二日間充実した時間を過ごす事ができました。ありがとうございました。